

第5章 2009年から11年を振り返る

—政治もがん政策も激動の3年間—

「がん政策情報センター」プロジェクト第1期の2009年から11年の3年間でどんな時代環境であったのか。がん政策と医療一般および政治の主なトピックを拾い、振り返ってみましょう。激動の時代の中で、患者アドボカシーへの期待も高まった時期と言えます。

2009年（平成21年）◎：がん関係

月	日	内容
2	1	◎ がん対策推進協議会提案書取りまとめワーキンググループ／がん対策に関するタウンミーティング(東京)
	7	◎ がん対策に関するタウンミーティング(宮城県)
	24	厚生労働省が「厚生労働省改革の工程表」を公表
	26	◎ 第9回がん対策推進協議会
3	5	厚生労働省が「革新的医薬品・医療機器創出のための5か年戦略」(2月12日発表)を改定
	19	◎ がん対策推進協議会が「平成22年度がん対策予算に向けた提案書～元気の出るがん対策～」を大臣に手交
	20	◎ 日本臨床腫瘍学会学術総会(20・21日)(名古屋市)
	24	◎ 厚生労働省が「受動喫煙防止対策のあり方に関する検討会」報告書
	末	◎ 46都道府県(奈良県を除く)で、都道府県がん対策推進計画の策定が完了
4	1	平成21年度介護報酬改定(3.0%引き上げ)
	5	◎ がん対策推進協議会(第2期)委員の改選
5	12	◎ がん治療の前進をめざす民主党議員懇談会
	16	◎ がん政策サミット2009春(16・17日)
	18	◎ 同・有志による国会訪問会
	28	◎ 公明党がん対策推進本部ヒアリング開催
	29	平成21年度政府補正予算が成立
	29	◎ 米国臨床腫瘍学会(ASCO)学術総会(米国・シカゴ)
6	12	世界保健機関(WHO)が新型インフルエンザの警戒レベルをフェーズ5からフェーズ6に引き上げ
	17	◎ 国立がんセンターがん対策情報センター運営委員会
	23	◎ 自由民主党がん患者のみなさまとの意見交換会開催
	23	政府が「経済財政改革の基本方針2009」(骨太の方針2009)を閣議決定。社会保障費自然増2200億円抑制方針を撤回
	24	◎ 第10回がん対策推進協議会。会長に垣添氏、副会長に天野氏
7	9	◎ がん検診50%推進本部の設置
		◎ 大臣官房審議官(がん対策担当)の専任化
8	24	◎ Livestrong Global Cancer Summit(ランス・アームストロング財団)(アイルランド、ダブリン)
	30	総選挙。民主党が大勝
9	16	鳩山由紀夫氏が総理大臣。長妻昭氏が厚生労働大臣に
	20	◎ 欧州臨床腫瘍学会(ESMO)学術総会(ドイツ・ベルリン)(20～24日)
10	3	◎ がん政策サミット2009秋(3・4日)
	5	◎ 国会がん患者と家族の会
	22	◎ 日本癌治療学会学術総会(22～24日)(横浜市)
	26	中央社会保険医療協議会(中医協)の委員を新たに選任
11	11	政府の行政刷新会議ワーキンググループが事業仕分けを開始
12	2	◎ 第11回がん対策推進協議会
	4	肝炎対策基本法が公布、2010年1月1日から施行
	7	◎ がん対策推進協議会が「平成22年度診療報酬改定におけるがん領域に関する提案について」を発表
	25	平成22年度予算案を閣議決定

2010年（平成22年）◎：がん関係

月	日	内容
1	10	◎ がん対策推進協議会提案書取りまとめワーキンググループ／がん対策に関するタウンミーティング（島根県）
	17	◎ がん対策に関するタウンミーティング（広島県）
	23	◎ がん対策に関するタウンミーティング（福岡県）
	24	◎ がん対策に関するタウンミーティング（新潟県）
	31	◎ がん対策に関するタウンミーティング（青森県）
2	7	◎ がん対策に関するタウンミーティング（長崎県）
	24	◎ 中医協が平成22年度診療報酬改定について答申。がん医療関連で多数の新設および強化項目
3	11	◎ 第12回がん対策推進協議会
	18	◎ 日本臨床腫瘍学会学術集会（東京）（18～20日）
	24	◎ 平成22年度予算が成立、がん対策予算は559億円（21年度539億円）
4	1	◎ 国立がんセンターが独立行政法人「国立がん研究センター」に
	1	◎ 厚生労働省が新たに「がん診療連携拠点病院」を追加指定
	1	平成22年度診療報酬改定、全体改定率が10年ぶりのプラスに
	9	◎ がん対策推進協議会が「平成23年度がん対策に向けた提案書～みんなで作るがん政策～」を大臣に手交
	10	◎ がん政策サミット2010春（10～12日）
5	26	◎ 厚生労働省が「職場における受動喫煙防止対策に関する検討会」報告書
	28	◎ 第13回がん対策推進協議会
6	4	◎ 米国臨床腫瘍学会（ASCO）学術総会（米国・シカゴ）
	8	菅直人内閣が発足。厚生労働大臣は長妻昭氏が留任
	17	肝炎対策基本法にもとづき、厚生労働省が肝炎対策推進協議会を開催
	18	政府が「新成長戦略」を閣議決定
7	11	参議院議員選挙で与党が過半数を割る。「ねじれ国会」に
8	18	◎ 世界がん対策会議（UICC）学術集会（中国・シンセン）（18～21日）
	25	◎ 中医協が「公知申請とされた医薬品の取扱いについて」を承認
9	6	◎ 国立がん研究センターがん対策情報センター外部委員意見交換会
	17	第2次菅直人内閣が発足。細川律夫氏が厚生労働大臣に
10	6	◎ 第14回がん対策推進協議会
	8	◎ 欧州臨床腫瘍学会（ESMO）学術集会（イタリア・ミラノ）（8～12日）
	28	◎ 日本癌治療学会学術集会（京都）（28～30日）
11	6	◎ がん政策サミット2010秋（6～8日）
	19	◎ 第15回がん対策推進協議会
	30	医療イノベーション会議
12	10	◎ 第16回がん対策推進協議会
	14	政府が「社会保障改革の推進について」閣議決定
	24	平成23年度予算案を閣議決定

2011年(平成23年) ◎: がん関係

月	日	内容
1	28	◎ 第17回がん対策推進協議会
2	10	◎ がん拠点病院の指定に関する検討会
	25	◎ イレッサ訴訟、大阪地裁が製薬企業の責任を認める
3	4	◎ 第18回がん対策推進協議会
	11	東日本大震災、東電福島第1原発事故発生
	28	◎ 第19回がん対策推進協議会
	29	◎ 平成23年度予算が成立、がん対策予算は580億円(22年度559億円)
4	5	◎ がん対策推進協議会委員改選
5	16	厚生労働省が「肝炎対策の推進に関する基本的な指針」を公表
	25	◎ 第20回がん対策推進協議会(新会長に門田氏)
6	3	◎ 米国臨床腫瘍学会(ASCO)学術総会(米国・シカゴ)
	28	B型肝炎訴訟、国と原告が和解基本合意
	29	◎ 第21回がん対策推進協議会
	30	政府・与党社会保障改革検討本部「社会保障・税一体改革」が成案に
7	5	◎ 厚生労働省が「HTLV-1(成人T細胞白血病)対策推進協議会」を開催
	6	厚生労働省、がん、脳卒中、心疾患、糖尿病の4大疾病に精神疾患を加え5大疾病に
	16	◎ がん政策サミット2011(16~18日)
	21	◎ 日本臨床腫瘍学会学術集会(21~23日)(横浜市)
	25	◎ 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会
	27	◎ 第22回がん対策推進協議会
8	4	◎ 国会がん患者と家族の会
	23	◎ 第23回がん対策推進協議会
	26	医療事故無過失補償制度の検討を開始
9	2	野田佳彦内閣が発足。小宮山洋子氏が厚生労働大臣に
	9	◎ 第24回がん対策推進協議会
	23	◎ 欧州臨床腫瘍学会(ESMO)学術総会(スウェーデン・ストックホルム)
	26	◎ 第25回がん対策推進協議会
10	20	◎ 第26回がん対策推進協議会
	25	◎ 最高裁が患者の訴えを棄却し、混合診療禁止は適法との判断示す
	27	◎ 日本癌治療学会学術集会(名古屋市)
11	2	◎ 第27回がん対策推進協議会
	11	野田総理、TPP交渉参加を表明
	15	◎ イレッサ訴訟、東京高裁が国、企業の責任を認めず
	21	◎ 第28回がん対策推進協議会
12	12	◎ 第29回がん対策推進協議会
	21	2012年度診療報酬、介護報酬の改定率を厚生労働・財務両大臣間で合意。診療報酬全体0.004%、介護報酬1.2%引き上げ
	24	平成24年度予算案を閣議決定
	26	◎ 第30回がん対策推進協議会。第2期がん対策推進基本計画(2012~16年度)の骨子を了承
	27	◎ 厚生労働省検討会、抗がん剤副作用救済策、結論先送り

●2008年以前の主ながん対策関連事項

- ・2005年8月25日 がん対策推進アクションプラン2005の公表
- ・2006年4月1日 厚生労働省がん対策推進室発足
- ・2006年6月16日 がん対策基本法成立

- ・2007年4月1日 がん対策基本法施行
- ・2007年4月5日 第1回がん対策推進協議会開催
- ・2007年6月15日 がん対策推進基本計画閣議決定
- *2012年6月 第2期がん対策推進基本計画閣議決定予定